



## 朱雀

1. まなぶ: だれも見えないよ。こわいのか? (同じ言葉をくり返しているね)

ぼく: たばこは体に悪いし、死ぬ可能性もあるから、ぼくはやめておくよ……。

2. あたまもすっきりするし、やる気も出るぜ。

ぼく: そんなことないよ。やる気が出てても死ぬんだよ。それに、頭に悪いし、吸わんでもやる気があるから吸わない。

3. からだのことを心配しているのか? (たばこは吸うと、切斷しても、タバコを吸いすぎたら、足とか手とかかきさって、切斷しなくちゃいけないようになる。たら、もう二度とサッカーも出来なくなるよ。)

ぼく: 大丈夫じゃないよ。たばこを吸ったら死ぬぞ!

4. みんなすっているよ。友だちだっただけだよ。

ぼく: 無理にたばこを吸わせるなんて、友達じゃない。絶対に吸わない。死んでも知らないぞ!

ぼく: 質問! 勝手に吸っているね

1. まなぶ: だれも見えないよ。こわいのか? (自分の意志をハッキリ伝えていくね)

ぼく: 手にとるだけならこわくないけど、吸ったその後のろがこわいから、やめておくよ。

## 4つのグループとも

- ハッキリ気もちを伝えることができた。
- たばこの害を、うまく言葉で伝えることができた。
- 「自分の将来」「自分の体」を大切にしたいことを伝えることができた。

## たばこのさそい

ニコノコ、こたえ、うまく説明しているね。

## うまくとわろう!

## 青龍

1. まなぶ: だれも見えないよ。こわいのか? (ハッキリしないことを、正しているね)

ぼく: こわいに決まっているぞ。大人でも吸わない方がいいのに、僕たちが吸ったら、絶対いけないう。)

2. あたまもすっきりするし、やる気も出るぜ。

ぼく: えっ! でも、頭もスッキリするかもしれないけど、やっぱりタバコを吸うのは無理だよ。

ぼく: 具体的に言っているね

3. からだのことを心配しているのか? (たばこは吸うと、切斷しても、タバコを吸いすぎたら、足とか手とかかきさって、切斷しなくちゃいけないようになる。たら、もう二度とサッカーも出来なくなるよ。)

ぼく: それは、ニコチンにおかされていいるからなんだよ。しかも、一度吸うとやめられなくなるよ。それでも吸えちゃうのか?!

## 白虎

1. まなぶ: だれも見えないよ。こわいのか? (法律もうまく使っているね)

ぼく: 別に……命にかかわるし……未成年だから吸っちゃいけない……。

2. あたまもすっきりするし、やる気も出るぜ。

ぼく: タバコを吸ったら、ニコチンが体の中に入って、やる気が出ると思うけど、ニコチンが切れたら、普通以上にやる気がくすと思うよ。

3. からだのことを心配しているのか? (たばこは吸うと、切斷しても、タバコを吸いすぎたら、足とか手とかかきさって、切斷しなくちゃいけないようになる。たら、もう二度とサッカーも出来なくなるよ。)

ぼく: 一度吸うとやみつきになって、やめられなくなる。そして、死ぬかもしれないんだよ。

4. みんなすっているよ。友だちだっただけだよ。

ぼく: みんなすっているし、うこでもあるの? (友だちだっただけだよ。)

ぼく: でも、タバコを吸いすぎたら、足とか手とかかきさって、切斷しなくちゃいけないようになる。たら、もう二度とサッカーも出来なくなるよ。

4. みんなすっているよ。友だちだっただけだよ。

ぼく: 友達に友達でも、ぼくはタバコを絶対に吸わない。間違っていることを一緒に認めるのは、友達じゃない。

ぼく: ハッキリ心配しているね

3. からだのことを心配しているのか? (たばこは吸うと、切斷しても、タバコを吸いすぎたら、足とか手とかかきさって、切斷しなくちゃいけないようになる。たら、もう二度とサッカーも出来なくなるよ。)

ぼく: からだのことを心配してあげてあげてあげて! (たばこは吸うと、切斷しても、タバコを吸いすぎたら、足とか手とかかきさって、切斷しなくちゃいけないようになる。たら、もう二度とサッカーも出来なくなるよ。)

おや、このことも言えりね。